

■撮影/市民カメラマン 宮戸良之さん



慈徳寺の種まき桜

樹齢約450年 市天然記念物

場 所/福島市佐原字寺前9

見 境/4月中旬～下旬

入場料/無料

アセス/

- JR福島駅東口から福島交通バス(佐原行き)「あづま陸上競技場」下車、徒歩約20分
- 東北自動車道福島西ICから車で15分

裏表紙 MAP ②

お花見の後はぜひ温泉へ、温泉情報は次ページに続きます!



花ももの里

裏表紙 MAP ③



▲40品種・約300本ものハナモモが咲く園内。これだけの種類のハナモモを観賞できるのは日本ではここだけ

△ここがおすすめ!
なだらかな土地に並んだハナモモをじっくり自分のペースで見ることができるのが魅力です。たくさんの種類のハナモモから、きっとお気に入りが見つかるはず。途中ベンチに座って、園内とその奥に広がる温泉街を見渡しながらまったりできるスペースもあります。



浄樂園

裏表紙 MAP ④



■撮影/市民カメラマン 中込 隆さん
場 所/福島市桜本字荒神38
見 境/6月中旬～7月上旬
入場料/大人500円
(団体割引20人以上450円)
4歳～小学生、身体障がいの方250円
アセス/

- JR福島駅西口から福島交通バス(土船行き)「原ノ町」下車徒歩10分
- 東北自動車道福島西ICから車で15分

△庭内には時期によりアヤメ、スイレン、シャクナゲなどが咲く

いよいよ、大型観光キャンペーン「ふくしまデスティネーションキャンペーン(ふくしまDC)」^(※1)が始まります。観光資源の掘り起こしと磨き上げを行い、皆さんをお待ちしています。毎年訪れるという方も、まだ行ったことがないという方にもおすすめの見どころをご紹介します。

花見山

福島の「桃源郷」

裏表紙 MAP ①



春のふくしまといえば、見る人の心を打つ美しい花景色が魅力の一つ。毎年たくさんの観光客を案内している(社)福島市観光コンベンション協会の司田秋恵さんと、佐藤真衣子さんに、数多くある花の名所から、おすすめを伺いました。

場 所/福島市渡利
見 境/4月上旬～下旬
入場料/無料
アセス/

- JR福島駅東口から福島交通バス(渡利南回り)「花見山入口」下車。徒歩約25分
- ※4月4～29日は臨時バス「花見山号」が便利です。
- 東北自動車道福島西ICから車で約30分
- ※4月4～29日は交通規制あり。詳しくは裏表紙参照。



観光ボランティアガイド「ふくしま花案内人」が常駐し、花見山の見どころや名所を紹介しています。同行案内をご希望の方は事前にご予約ください。

(社)福島市観光コンベンション協会
☎024-531-6432

△ここがおすすめ!

情緒あふれる純日本庭園の雰囲気を感じながら、池の周りに咲く花を静かに観賞できます。時折り、庭園の様子をスケッチしている人も! 絵画のような風景に思わず日常を忘れてしまいます。

△ここにも、ぜひ立ち寄りください!

「花の写真展示ブース」では開墾当時から現在までの花見山の歴史が写真で綴られています。美しい写真とともに、花見山公園を代々守り、引き継ぎてきた園主の「きれいな花をたくさんの人々に見てもらいたい」というあたたかい思いに触れることができます。

(展示期間/4月4～29日 午前10時～午後4時)

花見山の観光・開花状況などは、こちらへどうぞ!
(花見山情報コールセンター ☎024-526-0871 <期間/4月30日休まで>)



(※1)デスティネーションキャンペーン(DC)とは

地元観光関係者と自治体が、JRグループをはじめ全国の旅行会社などと連携して行う国内最大級の観光キャンペーンです。期間中、福島県内ではさまざまなメニューをご用意して、全国からの観光客の皆さまをお迎えします。

「ふくしま デスティネーション キャンペーン」 開幕!

2015年4月1日～6月30日
わくわく! ドキドキ!
ふくしまDCの魅力を
ご紹介!

写真奥の吾妻山の山肌には、「サギの形」に「雪」が残る「雪うさぎ」が見えます。種まきうさぎとも呼ばれています。

撮影/市民カメラマン 宮戸良之さん